

●この説明書は、施工される方にお渡しください。

※ 内は、ロットNO.表示位置を示します。

■お願い

- この説明書は、施工される方にお渡しください。
- 取付けねじは、必ず指定のものを使用し、完全に取付けてください。
- 化粧額縁部分は、下枠下端より100mm出ますので、現場の納まりに合わせて切断してください。
- 本製品は土間納まり専用の商品です。その他に使用する場合は防水処理を行ってください。

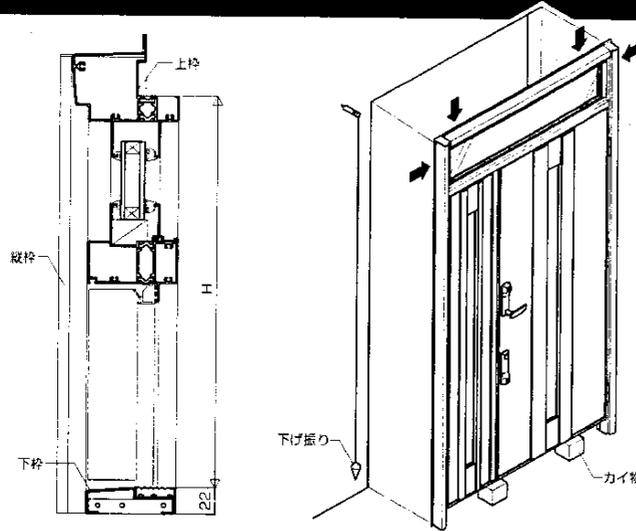
■取付け順序

1 開口部の確認

- ①開口寸法(H・W)は、下表(製品基本寸法)をもとに確認してください。
- ②下げ振り等で前後・左右の狂いや柱同士のネジレなどを正しく調整し、水準器でマグサの水平を出してください。
- ③扉を枠につり込み、一体にして開口部に仮止めします。
⇒印付近に、仮止め用の釘穴(長穴)があります。

■製品基本寸法

		単位: mm	
H	20	ランマなし	2037
		ランマ付き	2350
W	23	ランマなし	2350
		3R	975
		4.5R	1240
		4.5R(MM)	1320

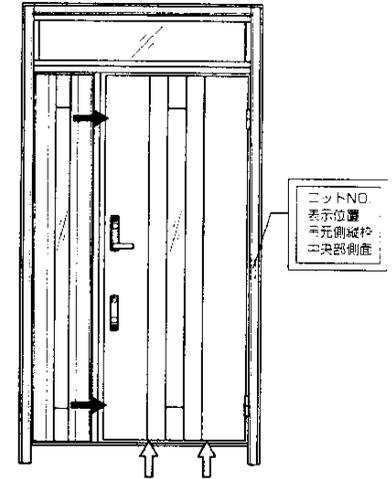
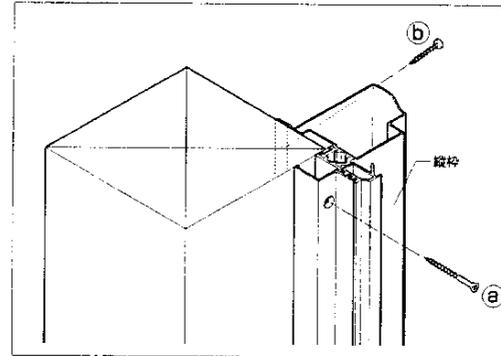


■使用ねじ一覧表

(a)	(b)	(仮止め用)
φ3.8×45皿木ねじ	φ4×25ナベタッピンねじ	スクリー釘φ2.1×25

2 躯体への取付けと透き間(チリ)の調整

- ①上下(↑)及び、左右(⇔)の透き間を均等にし、戸当り気密材が扉と密着するように枠のネジレ・コロビを調整します。

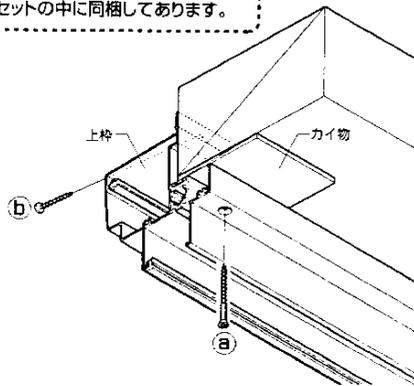
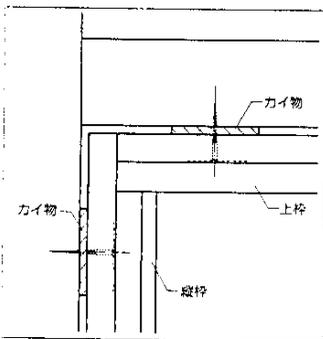


3 躯体への取付け(カイ物のお願い)

- 枠と躯体との透き間には、カイ物を当てて、固定してください。
- ※カイ物を当てずに固定すると、枠のゆがみやネジレを生じますのでご注意ください。

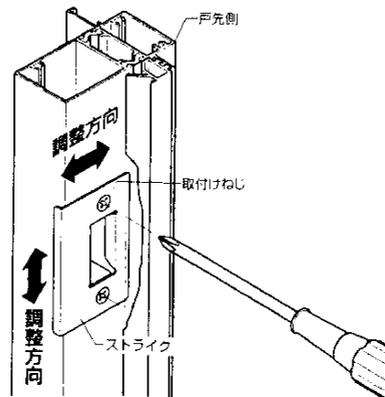
■コンクリート納まりの場合

- 上・縦枠アンカーは別売りを使用します。取付け説明書はアンカーセットの中に同梱してあります。



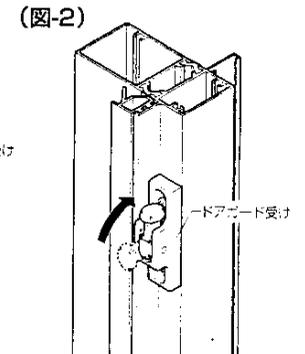
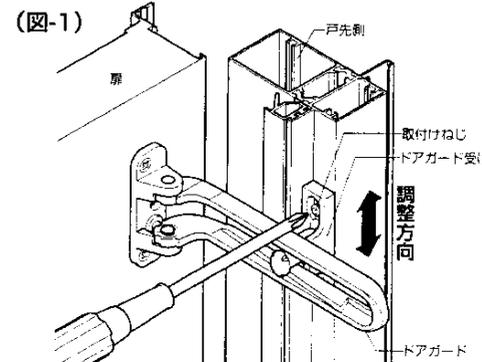
4 ストライクの調整

- ドアロックのラッチがかからない場合は、ストライクの取付けねじをゆるめ、ストライクの位置を調整してください。



5 ドアガードの調整

- ※ドアガードが受けに掛からない場合は、受けの取付けねじをゆるめ、位置を調整してください。(本体側のドアガードは調整できません。)
- ドアガードアームがスムーズに操作できるか確認してから本固定してください。(図-1)
- ドアガードを使用しない場合は、受けの突起を起こしてください。(図-2)



■建付け調整

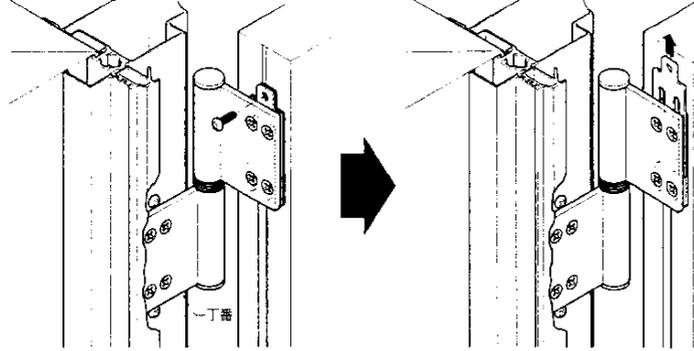
- ※本体(又は子扉)をつり込んだ後、枠と本体(又は子扉)の透き間が納まり図通りになっているか確認してください。透き間が納まり図通りになっていない場合は、以下の手順で透き間を調整してください。(納まりは右図を参考にしてください。)

■左右方向の透き間の調整

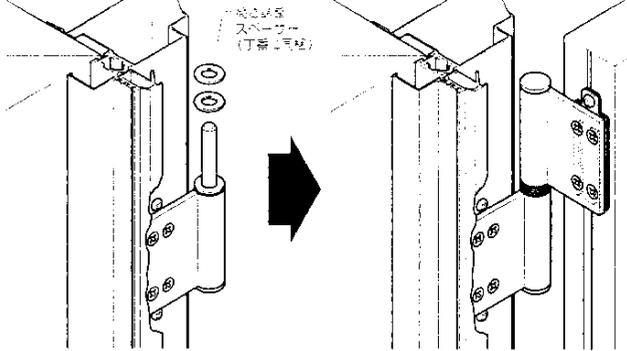
■上下方向の透き間の調整

- ります。
- ① スペース取付けねじを外します。
 - ② 丁番取付けねじ(4本)をゆるめます。
 - ③ スペースを引き抜いて外します。
 - ④ 丁番ねじを締め付けます。
- ※スペースを1枚外すと1.5mm、2枚外すと3mmドア本体がつり元側へ寄ります。
 ※スペースを追加すると、戸先側へ寄ります。

■お願い
 ● 丁番取付けねじを全部外さないでください。本体が脱落します。



属の高さ調整スペース(丁番に同梱)を入れます。
 ※1枚入れると1.5mm、2枚入れると3mmドアが上へ上がります。

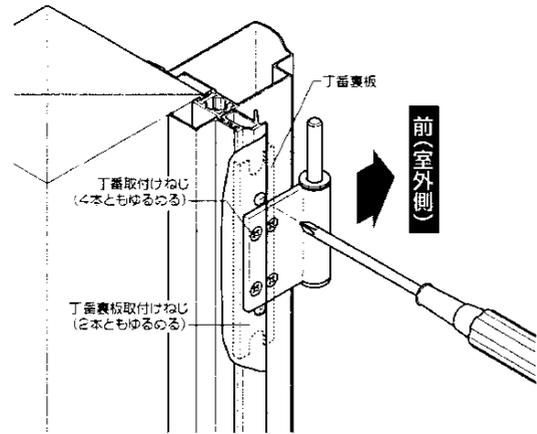


■前後(室内・室外側)方向の調整

- ① ドア本体を枠から外し、枠側の丁番取付けねじ(4本)と丁番裏板取付けねじ(2本)をゆるめます。

■お願い
 ● 取付けねじ全部を外さないでください。丁番裏板が脱落します。

- ② 丁番裏板ごと前に出すと室外側に1.5mm、後にせらすと-1.5mmまでドア本体が動きます。
- ③ ①でゆるめた丁番取付けねじと丁番裏板取付けねじを締め付けます。



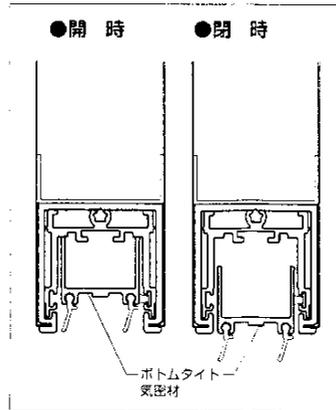
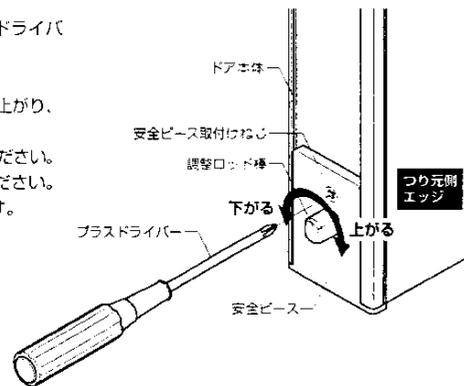
■ボトムタイト気密材の調整(単体または親扉のみ)

● ドアの下に紙をはさんで閉め、紙が抜けない事を確認します。

- 【簡単に抜ける場合】… ボトムタイト気密材を下げ、下枠との透き間を小さくします。
 【全く抜けない場合】… ボトムタイト気密材を上げ、下枠との透き間を大きくします。

【調整方法】

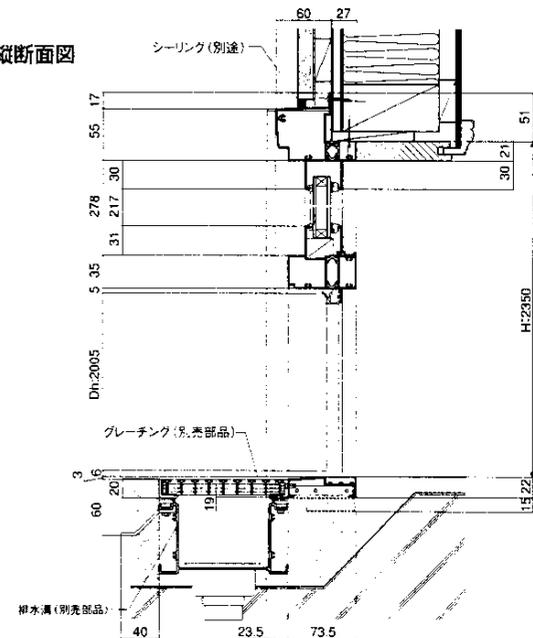
- ① 本体の安全ピース取付けねじをプラスドライバーで外し、安全ピースを取り外します。
- ② 手で調整ロッド棒を180°回します。
 ※右に回すとボトムタイト気密材が1mm上がり、左に回すと1mm下がります。
 ※必要な場合のみ、さらに180°回してください。
 ※調整ロッド棒は左に回しすぎないでください。安全ピースが取り付けられなくなります。
- ③ 安全ピースを取り付けます。



■参考納まり図

【ボイズII】

●縦断面図



●横断面図

